



本校の使命

本校は国立大学法人法に基づいて大分大学教育学部に設置された学校であり、次の3つの使命を持つ。

- 1 知的に障がいのある児童生徒を対象に教育を行い、個々の能力を伸ばし、自立への意欲を育て社会生活への適応を高める。
- 2 大学教員や学生の教育研究に協力するとともに、教育実習生の指導にあたる。
- 3 特別支援教育について、理論的、実証的教育研究を推進するとともに、地域の障がいのある幼児児童生徒やその保護者及び幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校への支援の充実に努める。

学校教育目標

個人の尊厳を重んじ、児童生徒一人一人の心身の発達に応じて、小学部、中学部並びに高等部の各課程を通して、調和のある一貫した教育を行い、自己の持つ能力や可能性を最大限に伸ばし、身近生活の確立をはじめ、集団生活、社会生活、職業生活への適応性を高め、自立的、主体的な生活ができる人間の育成をめざす。

めざす子ども像



明るく  
元気な  
やさしい子

自分のことは  
自分でする子

人と交わり  
仲よくする子

がんばる子  
最後まで  
がんばる子



本年度の重点目標

1 子どもの活動参加への意欲を高める授業づくりの深化

【達成指標】

- 保護者及び学校評議員への授業に関する評価アンケートで3以上の回答が100%  
〈設問内容〉
- ①『児童生徒は意欲的に学習活動に参加している』
- ②『意欲的な学習に向け教材・教具の工夫がなされている』
- \*アンケートは4段階評価  
3...「よい(そう思う)」  
4...「たいへんよい(大いにそう思う)」

2 地域や関係機関との連携と地域貢献

【達成指標】

- 教員・家庭・学校評議員への評価アンケートで、3以上の評価が80%以上  
〈設問〉
- 『研究や授業実践の成果が地域に発信されているか』
- \*アンケートは4段階評価  
3...「よい(そう思う)」  
4...「たいへんよい(おおいにそう思う)」
- 実地研修参加者への評価アンケートで3以上の評価が80%以上  
〈設問〉『専門性を高める上で有意義な研修であった』
- \*アンケートは4段階評価  
3...「よい(そう思う)」  
4...「たいへんよい(大いにそう思う)」

本年度の重点的取組

PDCAサイクルにのせた授業づくりと授業改善の実施

新任者研究授業の実施と充実

新学習指導要領の完全実施に向けた研修の充実及び「基本的な考え方」改善の推進

実践事例集の作成とHPでの発信

特別支援教育担当教員実地研修の円滑な実施

本年度の取組指標

授業構想チェックシートや振り返りシートを活用した授業実践  
【一人一実践】

2019年度、新任者全員の授業実践(本時案レベル)

教職員への研究関係のアンケートで、新任者の授業力の向上に繋がったとの回答100%

特別支援教育課指導主事や大学関係者を講師に招いての研修会や相談会の実施(3回以上)

「基本的な考え方」の目標、指導内容等の項目について、新学習指導要領に対応したものに直し修正する  
(「国語」「算数(数学)」の基礎教科・・・2020.3月中旬迄)

授業構想チェックシート等を活用した授業実践全学部とも一人一事例作成する

研究部が事例集としてまとめ、HPにあげて地域発信する

研修参加者全員がスケジュール通りに指導案を完成させ、研究授業及び事後研究会を実施する

教職員への評価アンケートで実地研修が参加者の専門性や現場での実践の向上に繋がるとの回答が80%以上

2019年度 本校の研究

- 附属特別支援学校研究の取り組み
  - ①「活動に意欲的に取り組むため授業づくり」の深化(一人一実践の充実)
  - ②新研究テーマを探り設定する取組
  - ③新学習指導要領完全実施に向けた取組(基本的な考え方の見直し修正等)
- 附属四校園連携した研究の取り組み
 

研究テーマ「グローバル社会を生きる力を身につけた子どもの育成」